

海外安全対策情報（第1四半期）

1 社会・治安情勢

- (1) 総じて平穏、安全と言えるが、当国政府の緊縮財政政策等に反発する各種労働組合等のデモやストライキ等は限られた地域において依然として行われており、その動向には一定の注意が必要。特にアテネ中心部（シンタグマ広場やアテネ大学本部前等）では定期的にデモや抗議集会が行われており要注意。
- (2) アテネ市内のエクサルヒア地区では、過激派等が政治関連施設や警戒中の警察に対し、簡易爆弾や火炎瓶等を使用した攻撃を繰り返しており、特に注意が必要。
- (3) アテネ市内、グリファダ市のインテリア店を標的とした爆弾爆発事件が連続して発生しており、注意が必要。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

- (1) 観光地であるアクロポリス周辺及びメトロ内では、昼夜を問わず観光客を狙った各種窃盗事件が発生しており、特にすりが多発しているため注意が必要。店舗や住居を狙った持凶器強盗事件も発生している。

国家警察が発表した2017年中の犯罪発生件数(未遂犯を含む)は以下のとおり。

殺人	228件	(対前年同期比+15件)
強盗	4,554件	(同 -495件)
強姦	230件	(同 -7件)
侵入窃盗等	80,847件	(同 +295件)
自動車盗	34,667件	(同 +7,767件)

(2) 邦人被害事案

- ア 1月14日夜間、アテネ市内のホテルに滞在中の男性旅行者が外出中、宿泊していたホテルの部屋内に置いていた鞆内から現金を盗まれる盗難被害にあった。
- イ 1月18日午前8時30分ころ、アテネ市内の地下鉄内において、男性旅行者が、現金入りの財布、携帯電話機等を盗まれるすり被害にあった。
- ウ 1月26日午前9時30分ころ、アテネ市内の野菜市場において、買物中の女性が、一時的に置いていた旅券等在中の鞆を盗まれる置引き被害にあった。
- エ 2月5日午後6時ころ、アテネ市プラカ地区において、男性旅行者が路上にレンタカーを駐車して散策していたところ、車両後部座席の窓ガラスが割られ、後部座席に置いていた旅券等在中の鞆を盗まれる車上ねらい被害にあった。
- オ 2月19日午前8時ころ、アテネ市内の地下鉄内において、女性旅行者がトートバックに入れていた現金等在中のポーチを盗まれるすり被害にあった。
- カ 3月23日午前9時ころ、アテネ市内の地下鉄駅付近において、男性旅行者が男女3名に話しかけられている間に鞆内から現金、旅券等を盗まれるすり被害に

あった。

キ 3月27日午前5時ころ、アテネ市内の駅構内において、男性旅行者がベンチに座っていたところ、隣に座った男から液体をかけられ、上着を脱いで拭いている間に旅券等在中のリュックサックを盗まれる被害にあった。

3 テロ・爆弾事件発生状

- (1) 2月1日午前4時30分ころ、マルーシに所在するインテリア店において、爆弾が爆発し、同ビル及び隣接するビルに大きな被害を受けたが、負傷者はなかった。犯人は不詳。
- (2) 2月26日午前6時ころ、アテネ市ケサリアニ警察署に対して手りゅう弾が投げ込まれ、爆発により、付近に車両を駐車していたタクシー運転手1名が軽傷を負った。後にアナキストが犯行声明を発出。
- (3) 2月27日午前4時ころ、グリファダ市所在のインテリア店において、爆弾が爆発し、建物に大きな被害を受けたが、負傷者はなかった。犯人は不詳。
- (4) 3月13日午前2時30分ころ、ハランドリ市所在のインテリア店において、爆弾が爆発し、同ビルに大きな被害を受けたが、負傷者はなかった。犯人は不詳。

4 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人等に対する金銭目的による誘拐事件及び脅迫事件は把握していない。

5 日本企業の安全に関する諸問題

特に問題なし。

※過去の海外安全対策情報は以下をURLを参照してください。

<http://www.gr.emb-japan.go.jp/portal/jp/proxeniko/anzeninfo.html>